



May 11-12, 2016  
KFC Hall, Ryogoku, Tokyo, Japan  
<http://www.m-e-f.info/>

## 2016 Vol.2 – Challenge

### 高性能MEMSジャイロへの解

MEF2016 実行委員会 プロジェクトリーダー/東北大学 大学院工学研究科 教授

田中 秀治

自動運転やロボット制御のため、今後、重要になる高性能 MEMS ジャイロ。その第一人者である UC Irvine の Andrei M. Shkel 教授が MEMS Engineer Forum 2016 で基調講演を行われます。Shkel 教授は、米国 DARPA のプログラム・マネージャをとして高性能 MEMS ジャイロの研究開発を率いてきました。



この講演を聞けば、MEMS ジャイロが現状から桁違いに高性能化しうること、そしてそのためにはどうすればよいか分かるはずです。是非、MEF 2016 にご参加下さい。

★MEF 2016 の Shkel 教授の基調講演：2016 年 5 月 11 日（水）10:25-10:50

Keynote Address: Toward Chip-Scale Precision Gyroscopes: Technological Challenges, Progress, and Opportunities

[MEF 2016 の講演概要、Schkel 教授のご略歴はここをクリックしてください。](#)



**May 11-12, 2016**  
**KFC Hall, Ryogoku, Tokyo, Japan**  
<http://www.m-e-f.info/>

また、より詳しい技術的内容は、MEF 2016 にリンクした特別セミナー（2016年5月13日、東北大学）で解説されます。

**Andrei M. Shkel 教授による MEMS ジャイロ特別セミナー**

**2016年5月13日、東北大学**

詳細→ <http://www.mems.mech.tohoku.ac.jp/index.html>

講演タイトル : MEMS are becoming 3D and atomically precise

Andrei M. Shkel, University of California, Irvine

MEF 2016 プログラムは[こちら](#)で参照頂けます。

MEF2016 では、技術展示会を併設します。**出展者情報は[こちら](#)**